



湿原水溶存有機物の特性

その地域差と季節変化

環境土壌学研究室

吉田 恵美

別寒辺牛湿原チライカリベツ川

湿原水の溶存有機物

- 湿原水溶存有機物は、
 - 金属イオンの運搬
 - 水域の生物への養分供給
 - 地域生態系の炭素循環などの重要な機能を担っている
- 機能は組成・構造特性によって大きく異なり、溶存有機物に関する情報は不足している。

研究目的

各気候帯(熱帯、冷温帯)に属する湿原から
供給される溶存有機物の組成・構造等を
明らかにする

マレーシア・サラワク州(熱帯)
北海道東部(冷温帯)
の湿原水溶存有機物の
地域差・季節変化について考察

試料

マレーシア・サラワク州ム
カ(熱帯)

Lebang、Bakong

採取地点

2007.12 (雨季) 2008. 8(乾季)



開発が進んでいない湿
地林を流れる川

Lebang川

開発が始まった
湿地林を流れる川



Bakong川



Lebang

Bakong



Borneo Island

試料

別寒辺牛湿原

チライカリベツ川

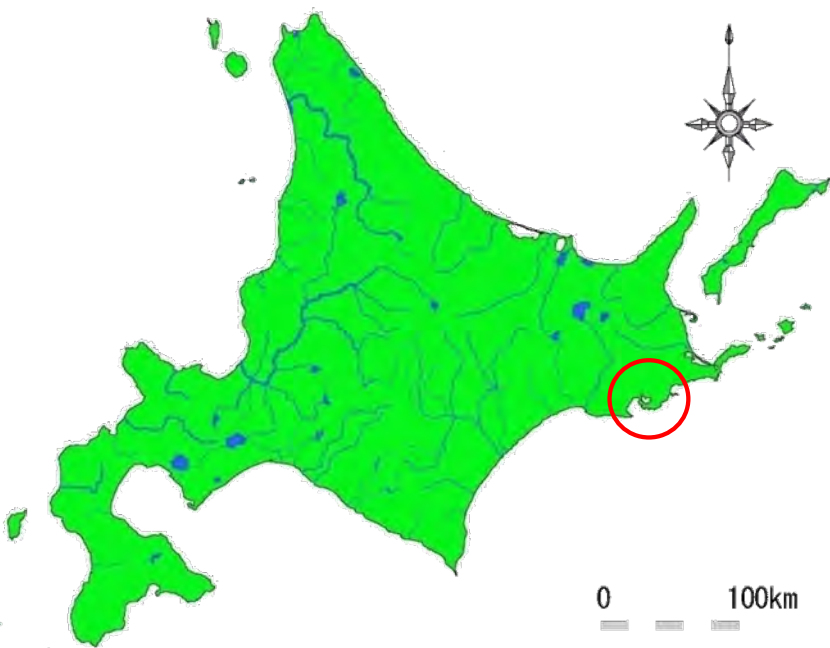
霧多布湿原

泥川

採取地点

採取日

2007.8 2007.11 2008.6 2008.9



試料

十勝川河口域湖沼群

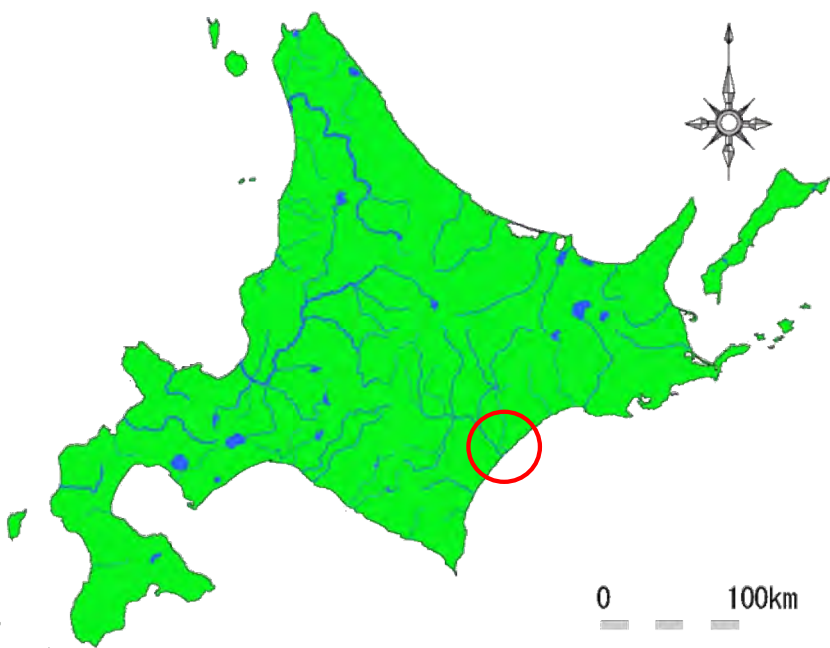
紀文沼橋

沼川橋

採取地点

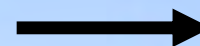
採取日

2007.8 2007.11 2008.4 2008.9



濃縮・精製方法

湿原水
試料
60L



凍結乾燥

TFFモジュール

1kD < 分子量 < 0.22 μ m

